事業報告
第11期
（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

１． 事業の概要

（1）令和5年度の奨学生35名に対し、一人当たり月額3万円の奨学金を支給した。

	本年度応募者	本年度採用者
大学3年生	4名	4名
大学4年生	9名	7名
大学院1年生	12名	10名
大学院2年生	16名	14名
合計	41名	35名

（2）財団の広報活動を行った。

指定校（①慶應義塾大学、②九州大学、③九州工業大学、④兵庫県立大学、⑤大阪公立大学（大阪府立大学）、⑥長崎大学、⑦宇都宮大学、⑧同志社大学、⑨関西大学、⑩埼玉大学及び⑪神戸大学の 11 校）の奨学金担当窓口に対して、当財団の活動について説明し、奨学事業について協力を依頼した。また、広報活動の一環として、ホームページの掲載内容を充実させた。

（3）下記の要領で奨学生交流会を実施した。

九州地区、関西地区、関東地区ごとに交流会を開催し、奨学生より学業への取り組みや生活状況の報告の受け、奨学生同士の交流を図り、懇親を深めた。

① 九州地区交流会（令和5年12月6日）

九州地区の令和5年度奨学生（九州大学4名、九州工業大学2名及び長崎大学1名、合計7名）が参加し、株式会社大島造船所（長崎県西海市）において建造中の船内やエンジンルーム・機関室などを見学し、その後、オリーブベイホテル（長崎県西海市）において懇親会を実施した。

② 関西地区交流会（令和6年1月31日）

関西地区の令和5年度奨学生（兵庫県立大学1名、大阪公立大学（大阪府立大学）1名、同志社大学1名及び関西大学3名、合計6名）が参加し、株式会社ダイゾー本社（大阪市）において、令和5年に新造した船台、かつて造船所であったヤード・ドック跡地、現在の倉庫及び工場の見学会を実施し、その後、懇親会を行った。

③ 関東地区交流会（令和6年3月6日）

関東地区の令和5年度奨学生（慶應義塾大学2名、宇都宮大学3名及び埼玉大学2名、合計7名）が参加し、サンシャイン クルーズ・クルーズ（東京都豊島区）において当財団の設立者である株式会社大阪造船所（現：株式会社ムーンエレファントジャパン）の歴史映像等を視聴し、設立趣旨の理解を深め、その後、懇親会を行った。

2．会議の開催状況及び決議の内容の概要

（1）第38回理事会・・・令和5年5月17日

① 令和4年度決算の承認の件・・・承認可決

② 令和4年度定期提出書類（事業報告等の提出）の承認の件・・・承認可決

③ 第22回評議員会（定時評議員会）招集の件・・・承認可決

（2）第39回理事会・・・令和6年1月23日（決議の省略の方法により開催）

① 内部規程（奨学金規程）改定の件・・・承認可決

② 第23回評議員会招集の件・・・承認可決

（3）第40回理事会・・・令和6年2月21日

① 事務局長の任免の件・・・承認可決

② 令和6年度事業計画書・収支予算書の承認の件・・・承認可決

③ 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件・・・承認可決

（4）第22回評議員会（定時評議員会）・・・令和5年6月14日

① 令和4年度決算の承認の件・・・承認可決

（5）第23回評議員会・・・令和6年2月21日

① 令和6年度事業計画・収支予算の承認の件・・・承認可決

② 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件・・・承認可決

（6）第10回選考委員会・・・令和5年6月15日

① 令和5年度奨学生選考基準の承認の件・・・承認可決

② 令和5年度奨学生の選考の件・・・承認可決

以　上

事業報告の附属明細書

第 11 期

（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）

第 11 期事業報告において、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。